

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			集団・個別クラスで部屋を分けて活動しています。自由設定時間は、広いスペースを利用して身体を動かしたりできます。密にならないように、スタッフで調整しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準以上に配置しています。
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			スケジュールや個々の業務の共有、カリキュラムの目的・振り返りを共有する。共有する仕組みづくりを検討・実行しました。
	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度にいただいたご意見は、職員間で共有し業務改善に活かしました。
	5	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで公表しています。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価を行っていません。 今後必要に応じて検討していきます。
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			公認心理師等の研修を数回行いました。コロナ禍での研修のためオンラインの研修も実施しました。
適切な 支援の 提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談時に、アセスメントシートで聴き取りした情報・普段の様子などスタッフ同士で共有しつつ、課題を出し合いは必要に応じてケース検討をしています。
	9	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			聴き取り時には、学校・家庭・事業所での様子を共有し、それぞれでの課題や対策方法を検討しています。
	10	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			今年度はコロナ禍での感染予防活動対策を実施し状況に合わせて検討しながらプログラムを立案していました。
	11	活動プログラムの目的を共有できているか	○			子どもたち一人一人の成功体験を意識してプログラムを調整し実施しました。
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況・課題に応じて、個別・集団クラスでの活動にアプローチを組み込み実施できる計画を作成した。
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			当日の出欠確認、スタッフの役割・担当クラスを確認、当日の活動目的、利用児の対応等必ず詳細に確認をしています。
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			当日の出来事を振り返り、個別に様子を細かく振り返り、次回以降の対応等につなげています。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			当日の様子、目標・課題に対して具体的な様子を細かく書き留めておくようにしています。
16	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			最低半年に一度、保護者との面談を実施をしました。本人の実情にあったスモールステップの目標を意識しています。	

	17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		放課後等デイサービスの役割を理解し、子供の最善の利益を常に考慮し、事業所で出来る支援を工夫しています。
関係機関や保護者との連携	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		相談支援員との会議は、児童発達管理責任者を中心に参画しています。
	19	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保護者を通じて情報共有をしていますが、必要に応じて利用児の関係機関との情報共有もしています。
	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		保護者を通じて情報共有をしていますが、必要に応じて利用児の関係機関との情報共有もしています。
	21	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	療育センターの研修の受講は行ないました。必要に応じて、利用児の連携も実施します。
	22	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	参加できる機会が今年度はなく、今後機会があれば進んで参加をします。
	23	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時に、当日の様子を共有して、近況なども聴き取りさせていただいています。必要に応じて電話やメール等でも随時共有しています。
保護者への説明責任等	24	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用契約の面談時に説明をさせていただいています。
	25	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者が気軽に相談できるように、メールや連絡ノートを活用し、必要に応じて随時面談も行っています。
	26	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度はコロナ禍で実施が難しい状況でした。今後も、保護者支援の一環として情報共有の場は検討します。
	27	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		活動中に起きたトラブル等は、できるだけ具体的に周知しています。今後、苦情があった際は迅速・適切に対応いたします。
	28	定期的にHP等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		活動内容をホームページのブログにてご紹介しています。 カリキュラム内容を毎月配布しています。
	29	個人情報に十分注意しているか	○		鍵付きの書庫にて個人情報は管理していません。利用契約時に個人情報の取り扱いに関して同意書を作成しています。
30	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		事前告知・視覚提示など、利用児に合わせた伝達方法を実施しています。	
非常	31	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを作成しており、緊急時の役割も明確にしています。 利用契約時にマニュアル等を配布し共有しています。
	32	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に1度利用児も含めて避難訓練を行なっています。
	33	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		今年度は、講師を招き虐待防止の研修を行いました。

時 等 の 対 応	34	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			切り替えの難しい子、他害や危険な行為が続く場合は、保護者と相談し、対応の仕方を共有・実施をしている。また、個別支援計画へ記載しています。
	35	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の指示に基づく対応がされているか	○			医師の指示書があるほどの子は現在いないが、今後そのようなことがあれば対応します。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎日のミーティングで、ヒヤリハットの洗い出しを行い継続して共有するようにしている。必要に応じて、業務開始前に毎回確認事項にしています。